

がん相談業務 (院内におけるピアサポート)

相談記録シート集計報告

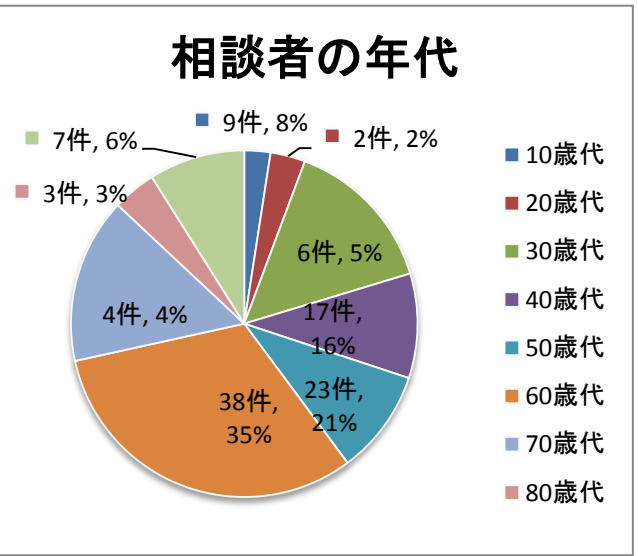
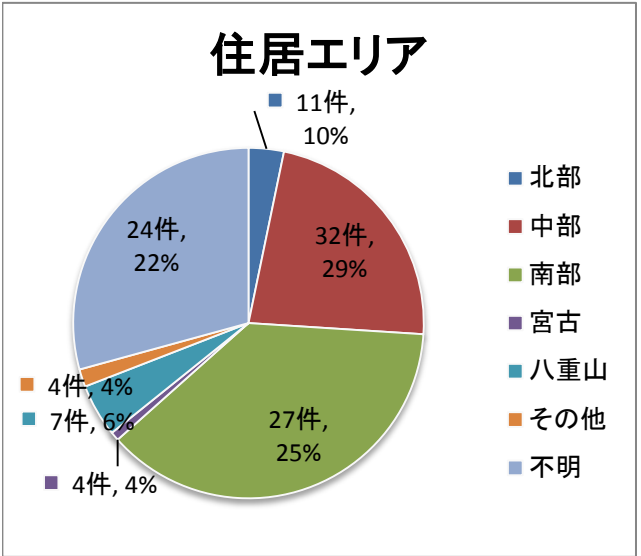
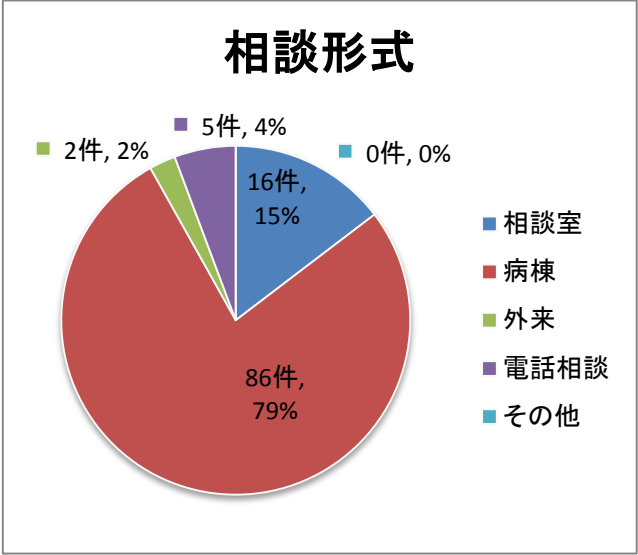
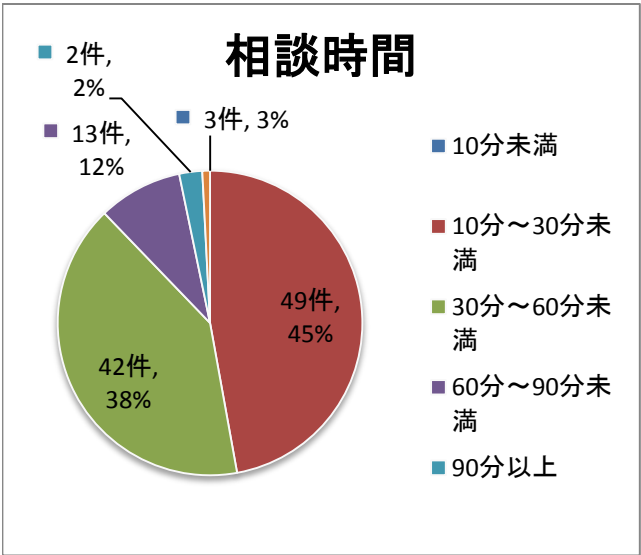
実施期間：平成29年1月1日～平成29年3月31日

沖縄県地域統括相談支援センター

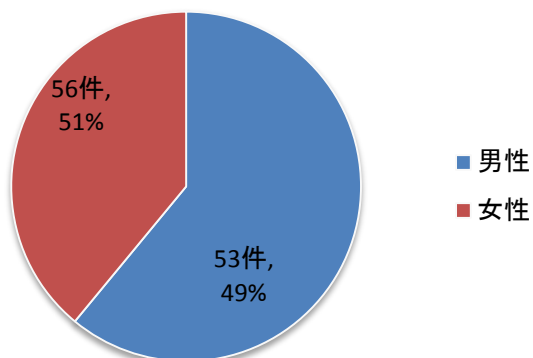
がん相談業務（院内におけるピアサポート）集計結果

■ 調査対象期間 平成29年1月1日～平成29年3月31日
■ 調査件数 113 件

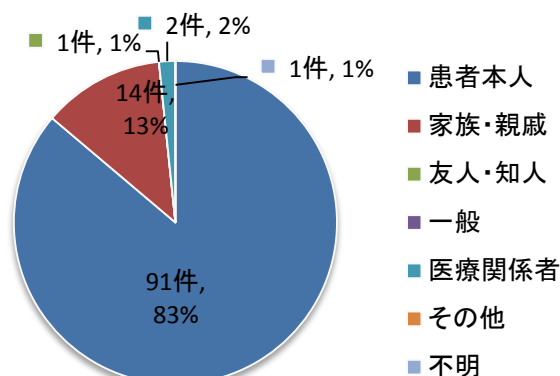
相談月	件数
1月	33
2月	40
3月	50
合計	123



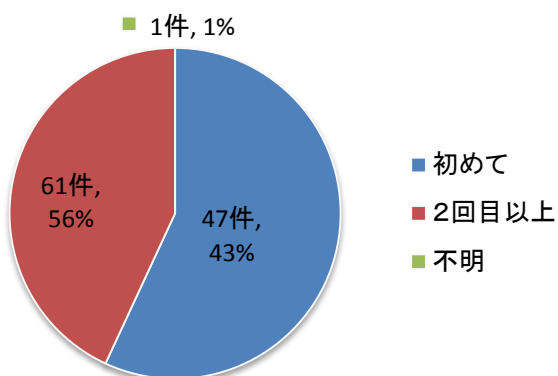
相談者の性別



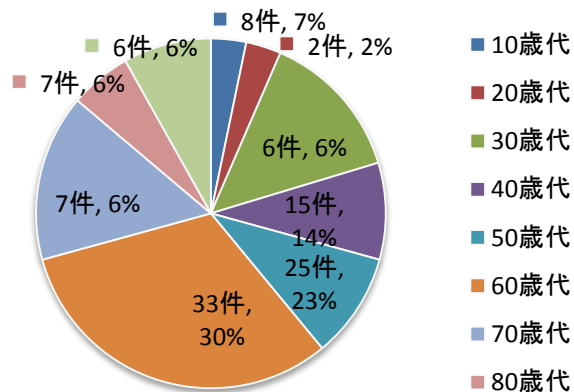
相談者のカテゴリー



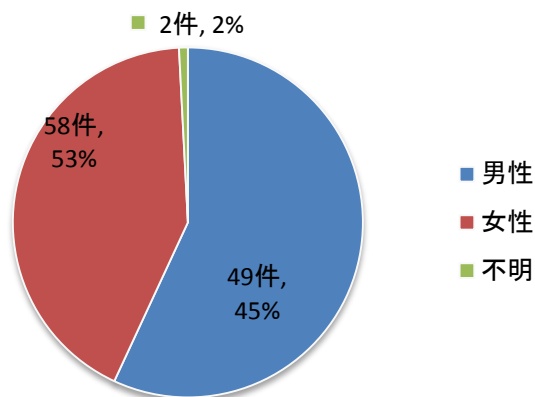
相談者の利用回数



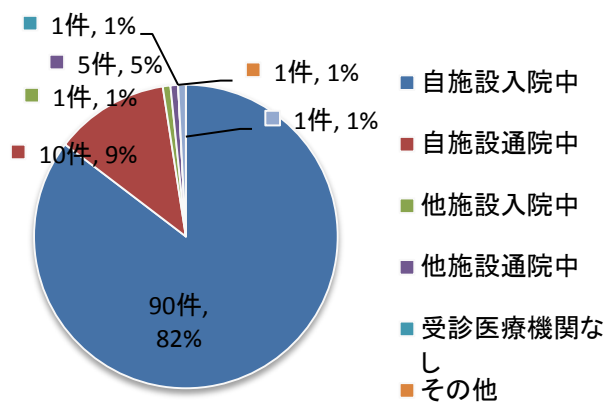
患者本人の年代



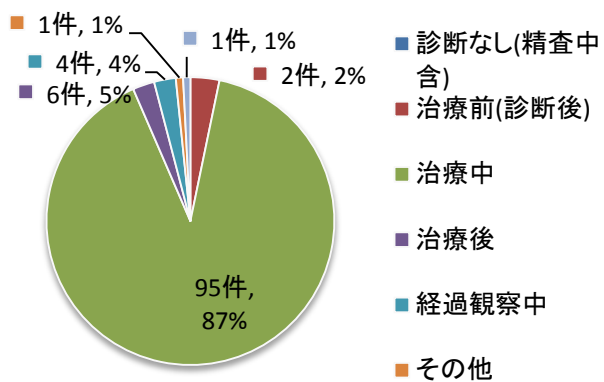
患者本人の性別



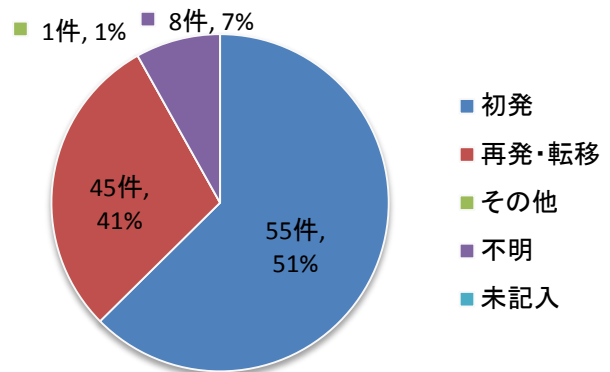
受診状況



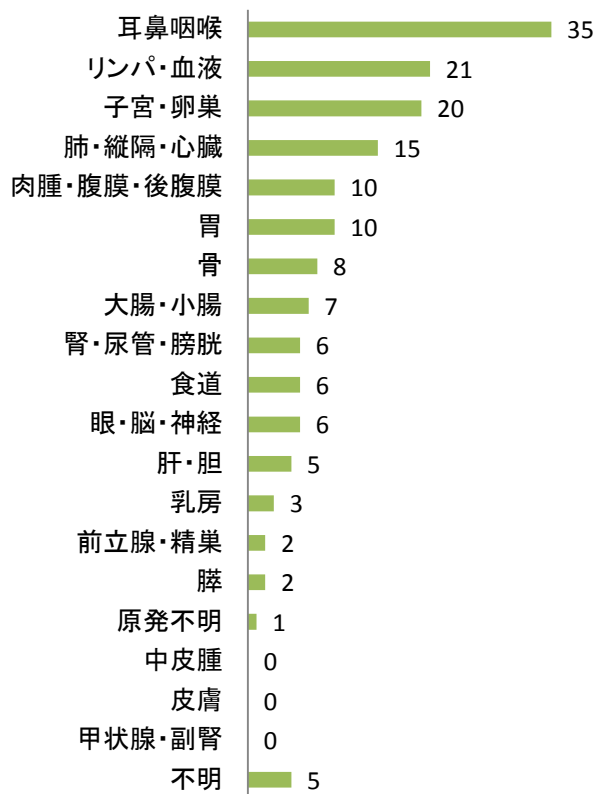
現在の治療状況



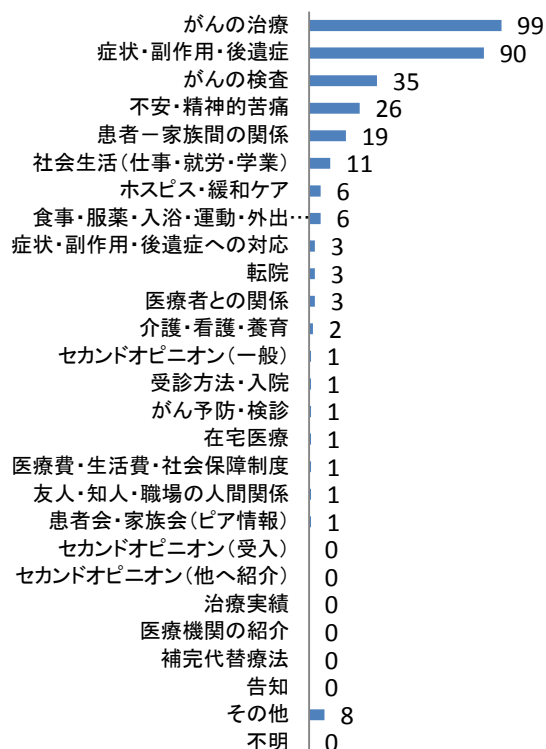
がんの状況



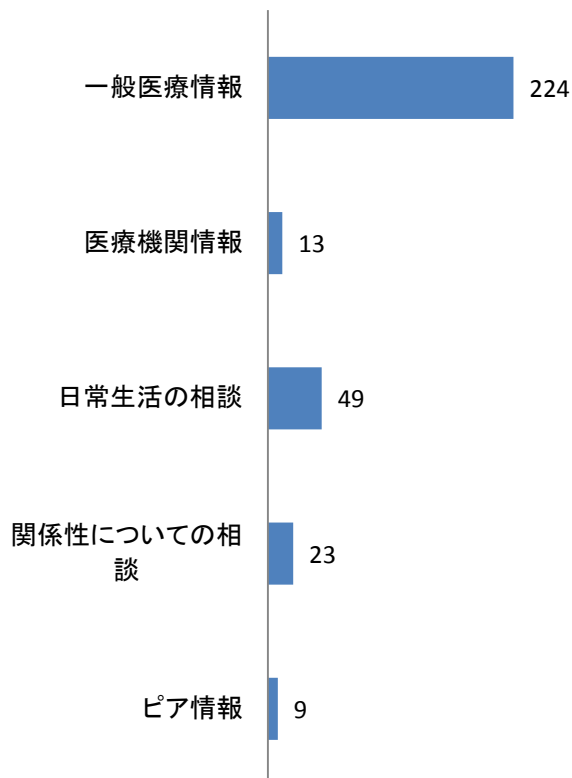
がんの部位



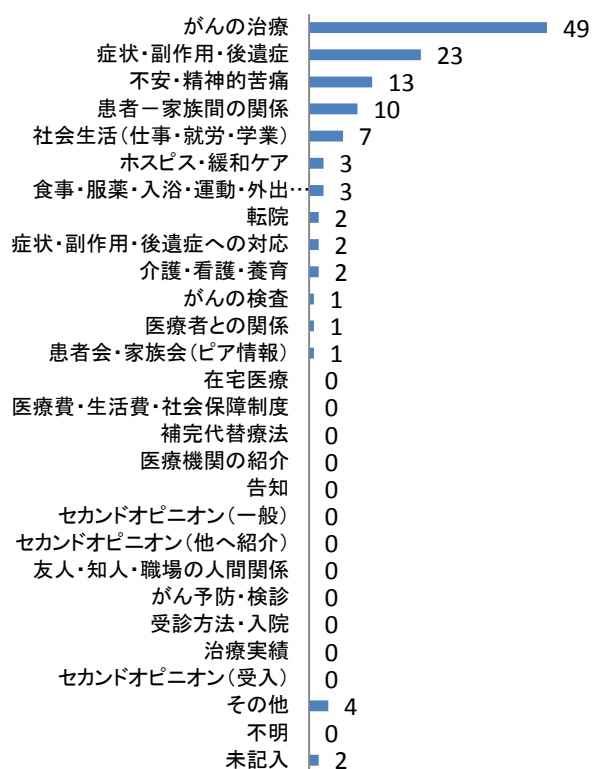
相談内容 (実施したものすべて)



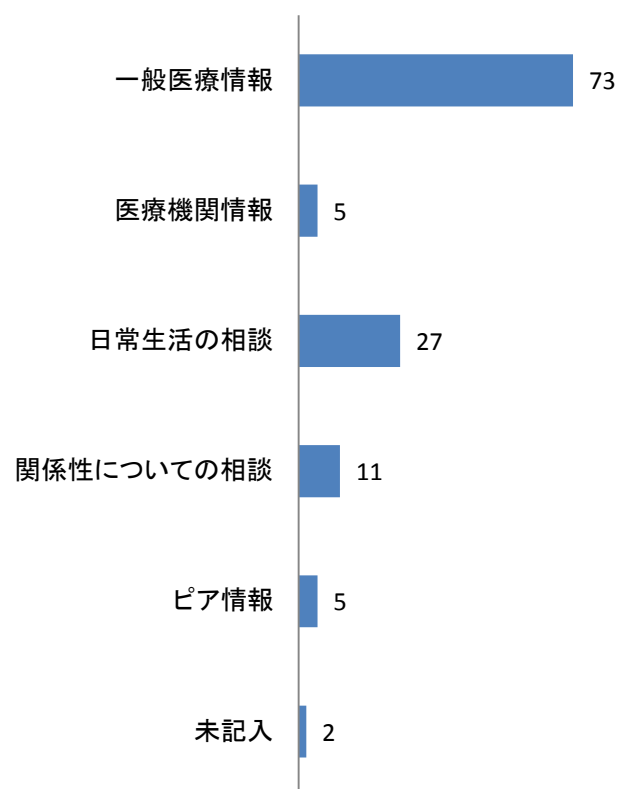
相談内容 (実施したものすべて・大項目別)



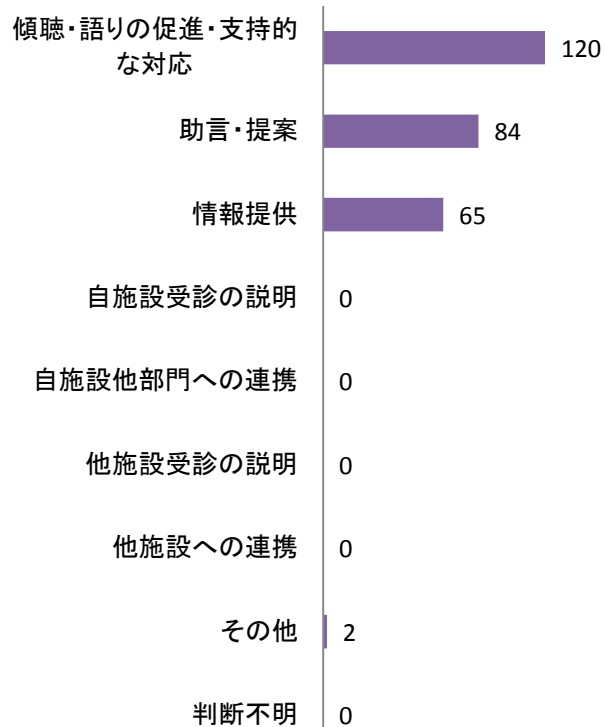
相談内容 (最も比重の高いもの)



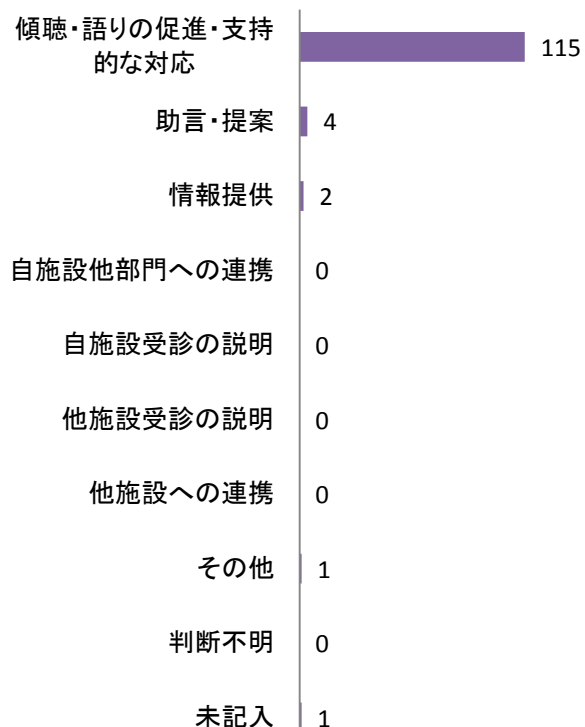
相談内容 (最も比重の高いもの・大項目別)



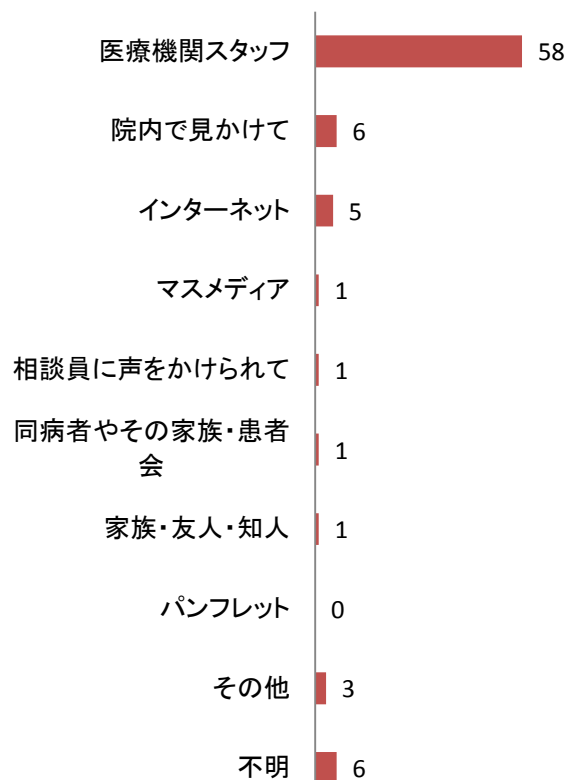
対応内容 (実施したものすべて)



対応内容 (最も比重の高いもの)



認知経路



がんピアサロン

開催報告

実施日：平成 29 年 2 月 5 日（日）

主催 沖縄県地域統括相談支援センター

開 催 概 要

- | | | | |
|---|------|--|--|
| 1 | 名称 | がんピアサロン | |
| 2 | 日時 | 平成 29 年 2 月 5 日（日） 14：00～16：00 | |
| 3 | 場所 | ホテル ゆがふいん おきなわ 8 階 理想都 | |
| 4 | 対象 | がん患者、家族、遺族、医療関係者、関心のある方 | |
| 5 | 参加者 | 4 名 | |
| 6 | スタッフ | がんピアサポーター 6 名
沖縄県地域統括相談支援センター センター長 1 名
〃 相談員 5 名
〃 事務員 1 名 | |
| 7 | 参加費 | 無料 | |
| 8 | 目的 | 参加者同士が語り合うことで不安や気持ちを分かち合い、情報を交換しながら病気に対する不安軽減につなげる。
特に話すことがなく情報を求めている人にも、ピアサポーターの体験談を聞いたり、がんに関する資料等を得られるよう情報コーナーを設置し提供する。
またサロンで対応経験を重ねることによりピアサポーターの資質を高める。 | |
| 9 | 主催 | 沖縄県地域統括相談支援センター | |

タイムスケジュール

開始	終了	所要 時間	内容	詳細
13:30	13:50	20 分	事前打合せ	①スタッフ顔合わせ ②サロンの流れ確認 ③ピアサポート活動の注意点 ④その他
13:50	14:00	10 分	準備	情報コーナー設置 ①がん冊子（見本） ②がんサポートハンドブック ③各種案内チラシ ④参加者アンケート ⑤パネル
14:00	16:00	120 分	フリートーク	グループに分かれて自由に話す ①各グループに 2 名 ピアサポーターを配置する ②各グループに 1 名 アドバイザーを配置する
16:00	16:10	10 分	片付け	会場の原状回復
16:10	16:30	20 分	反省会（その場で）	全員で振り返り

開催内容

【振り返り】

- ・北部地区では初めての開催のため、参加者が来るか予測が困難だった。広報は県内全域に加え、北部地区は重点的に行ったが思わしくない結果となった。
- ・ピアサポーターの参加率は良く、事務局の考える配置ができています。
- ・新旧のサポーターが同席して対応する場面では、後輩サポーターが先輩の対応を直接見て学べる機会となっている。
- ・会場は申し分ない。水とお茶、飴をホテル側が用意してくれたことで、サポーターは参加者に飲み物を勧めたりと会話の糸口として活用していた。また8階だったため景色が良く、リラックス効果があったと思われる。
- ・参加者の中で医療者がおり、相談対応についてどのようにしたらいいかとの話があった。がん患者やご家族に対してだけでなく医療者へも「私の場合は」とサポーターが話す機会になった。また、立場は違うが相談員同士の交流や意見交換の場にもなっていた。
- ・サポーターからは、参加したご家族の立場の方からの学びが多かったとの声や、北部地区の友人に声掛けしたが断られたため、参加者が少ないのは広報不足ではなく地域性ではないかとの声があった。
- ・会場準備や片付けにはサポーターも率先して参加してくれるため時間短縮になっている。

【アドバイザーの視点】

- ・新しいピアサポーターは前回のサロンでは不安そうにしていたのが、慣れてきたのか養成講座で学んだ「うなずき」や「繰り返し」を活かしていた。聞かれたことに対しても自分の体験を交えながら落ち着いた対応をしており成長が伺えた。
- ・景色が良い場所だったので、それだけでも気持ちが良くなるのではないかな。
- ・北部地区はまだまだ病気を周囲に知られることに抵抗感を持っている患者さんが多いと参加した方が言っており、ゆんたく会の参加者も少ないとのことだった。今後は北部で開催しないという選択ではなく、北部地区の病院に協力してもらったり、共催などで開催してはどうか。または那覇市立病院のように、少数のサポーターと各病院のゆんたく会等に参加させてもらうことも経験になるのではないかな。
- ・最初にサポーター同士の近況報告の時間を設けてはどうか。報告したくない人はしなくても構わないが、報告したい人もいるのではないかな。報告してもらったほうが他のサポーターにも刺激になると思う。

【反省点】

- ・昨年度もサロンのみで開催した際は参加者が少なく、体験談やギター演奏などを付加した際

には参加者が多かった。2年にわたる検証により、サロンの単独開催は参加者が見込めないということが分かった。

- ・サポーターとアドバイザーの座席指定をしておらず、その場で本人たちの好きなように座ってもらおうと考えていたが、誰とペアになって座ればいいのかお互いに判断がつかない様子だった。予めがん種等を考慮してペアや座席を組んでいたほうが、サポーターを戸惑わせずに済んだのではないかと思う。

- ・各種資料はがんピアサポート展に配置しており『がんサポートハンドブック』と『地域の療養場所ガイド』は途中から各テーブルへ配置したが、両冊子は最初から各テーブルへ配置しておくほうがサポーターも話しのきっかけづくりができ、サポートしやすかったかも知れない。

【今後の課題】

- ・桜まつりやプロ野球のキャンプ期間ということもあり、集合場所までの道のりが想像以上に渋滞していた。そのため長時間の移動となりサポーターへの負担要因にもなるため、北部での開催は時期を検討する必要がある。

- ・サロンのみの開催では参加者を集めるのが困難であることから、サロン冒頭部分にミニレクチャーやサポーターの体験談を入れるなど検討する必要がある。

- ・参加してくれるサポーターが実際のピアサポート活動を行えていないため、活動意欲の低下を招く恐れがある。活動意欲を継続させるためのフォローアップや事例検討会など、サロン以外の取り組みも必要である。

- ・サポーターから広報関係について、社会福祉協議会や公共施設などの後援や協力を取ると、広報に力を入れてくれるのではないかと提案があった。今後の開催地域周辺の施設に対して検討する価値があると考える。

- ・毎回開催時期が年度後半なので年度明けの早い時期に開催を検討したい。がん検診を終えて結果が出る6月や7月だと、検診結果待ちの人や告知直後の人の参加など、今までとは違った参加者がいるのではないかと考える。

アンケート集計結果

【参加者：配布4件、回答3件、回収率75%】

Q1. 性別は？

男性 1件

女性 2件

Q2. 年代は？

30歳代 1件

70歳代以上 2件

Q3. どちらからお越しですか？

名護市 1件

本部町 2件

Q4. 本日のピアサロンは何でお知りになりましたか？（複数回答可）

チラシ・ポスター 1件

医療者からの紹介 1件

患者会からの紹介 2件

Q5. 参加しようと思ったきっかけは？（複数回答可）

がん体験者の話を聴きたかったから 3件

がんに関心があったから 2件

がん患者がどのような不安や心配ごとを抱えているのか知りたかったから 3件

Q6. サロンの雰囲気や内容はいかがでしたか？

とても良かった 2件（リラックスできた）

未回答 1件

Q7. サロンでは話したいことは話せましたか？

よく話せた 3件

Q8. サロンに参加したことで気持ちに変化はありましたか？

とてもあった 1件

未回答 2件

Q9. 次回のサロンにも参加したいですか？

はい 3件

Q10. どのようなサロンに魅力を感じますか？（複数回答可）

勉強会がある 1 件

ピアサポーターの体験講話がある 2件

Q 1 1. サロンで知りたいことがあれば教えてください。(複数回答可)

心のケアについて 1 件

がん治療と仕事の両立について 1 件

がん患者の体験談 1 件

当日の様子

サロンの様子





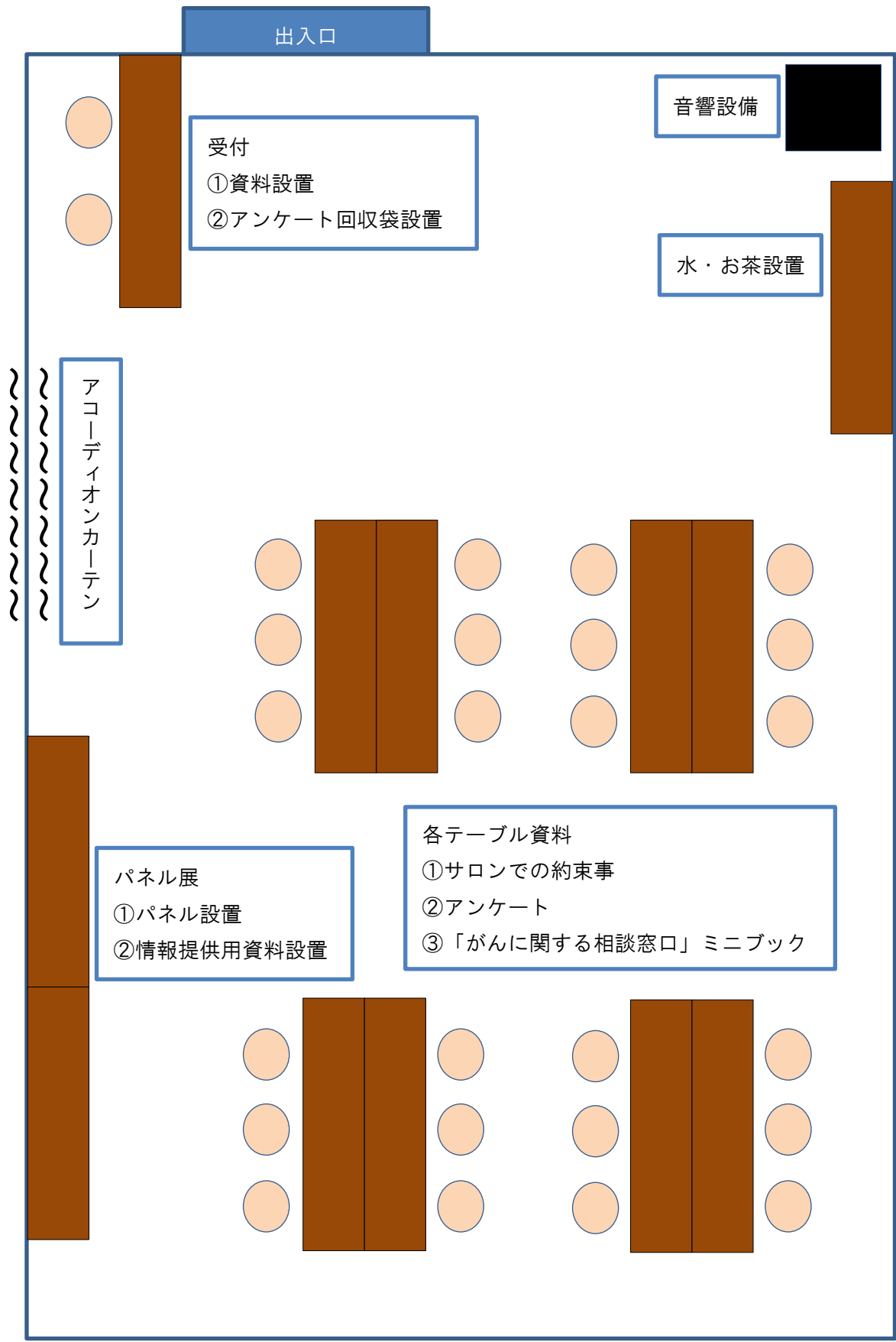
振り返りの様子



ピアサポート展



会場レイアウト図



広報

案内チラシ（患者会、がん診療専門機関、市町村役場、北部地区公共施設 計 129 件送付）

誰にも言えずに がんばっているあなたへ

がんに関することで
気になること、他の人に聞いてみたいこと、ありませんか？
がん体験者の私たち（ピアサポーター）にお尋ねください。
がん患者の家族という立場のピアサポーターもおります。
ご自分のことを無理に話さなくてもいいんです。
ちょっとだけ、私たちのお話を聞いてみませんか？

名護市開催！

がん患者と家族のための がんピアサロン

日 時：平成29年2月5日（日）14時～16時

場 所：ホテル ゆがふいん おきなわ 理想都（8階）
〒905-0011 名護市宮里453-1

その他：参加費無料
申込不要（直接お越しください）

自分には必要ないと思っている
あなたにこそ、参加してほしい

問合せ：沖縄県地域統括相談支援センター（がんピアサポート相談室）

琉球大学医学部附属病院 3階フロアー

☎098-942-3407（平日8時30分～17時） <http://www.gansoudan-okinawa.jp>

新聞掲載（2紙）



■がんピアサロン 5日(日)14:00～16:00 ホテルゆがふいんおきなわ 無料 内容:がん患者および家族の情報交換・交流会 ☎098-942-3407〔県地域統括相談支援センター〕



◆がんピアサロン 2月5日(日) 14時—16時。ホテルゆがふいんおきなわ 理想都 (名護市宮里)。がん患者や家族が情報交換をする交流会。がん体験者のサポーターが応対。参加無料。県地域統括相談支援センター (安里) ☎098・942・3407

イベント無料掲載サイト

ごーやーどっとネット

ニュース イベント お得・セール コミュニティ 遊び スポーツ 生活

キーワード

沖縄イベント情報 - 月間25万人が利用。おすすめをセレクトしてお届け！

トップ 今日のイベント 今週末のおすすめ 今月のおすすめ 来月のおすすめ

ごーやーどっとネット 沖縄イベント情報 ▶ セミナー・教室 ▶ がんピアサロン

がんピアサロン

無料！がんピアサロン

誰にも言えずに
がんばっているあなたへ

がんに関することで
気になること、他の人に聞いてみたいこと、ありませんか？
がん体験者の私たち（ピアサポーター）にお話を聞かせてください。
がん患者の家族という立場のピアサポーターもおります。
ご自分の心を無理に話さなくてもいいんです。
ちょっとした、私たちの話を聞いてみませんか？

がん患者と家族のための

がんピアサロン

日 時：平成29年2月5日（日）14時～16時
場 所：ホテル ゆがふいん おきなわ 理想都（8階）
〒905-0011 沖縄県名護市宮里
その他：参加費無料
申込不要（直接お越しください）

自分には必要ないと思っている
あなたこそ、参加してほしい

※画像をクリックすると拡大します

開催日時 2017年02月05日（日）

終了日時 2017年02月05日（日）

開催地 ホテルゆがふいん おきなわ 理想都（8階）

住所 日本、〒905-0011 沖縄県名護市宮里（字）453-1

URL 関連ページを見る

問合せ 098-942-3407

※お問い合わせの際は、ごーやーどっとネットを見た伝えてね！

スポンサーリンク

スポンサーリンク

ごーやーどっとネット

うちな～ニュース

うすな～ニュース

The Uchinaa News Okinawa Daily Hot News

トップ ニュース 情報

イベント 天気 飲食・グルメ ショッピング・車 美容・ダイエット 健康

ペット 求人 不動産 ファイナンス 旅行・ホテル お悔み情報 その他

がん患者と家族のための「がんピアサロン」 名護市（2/5）

2017-01-27 09:49:30

誰にも言えずに
がんばっているあなたへ

がんに関することで
気になること、他の人に聞いてみたいこと、ありませんか？
がん体験者の私たち（ピアサポーター）にお話を聞かせてください。
がん患者の家族という立場のピアサポーターもおります。
ご自分の心を無理に話さなくてもいいんです。
ちょっとした、私たちの話を聞いてみませんか？

がん患者と家族のための

がんピアサロン

日 時：平成29年2月5日（日）14時～16時
場 所：ホテル ゆがふいん おきなわ 理想都（8階）
〒905-0011 沖縄県名護市宮里
その他：参加費無料
申込不要（直接お越しください）

自分には必要ないと思っている
あなたこそ、参加してほしい

問合せ 沖縄県地域統括相談支援センター（がんピアサポート相談室）
住所 沖縄県名護市宮里453-1
TEL 098-942-3407（受付時間9時～17時） <http://www.gansoudan-okinawa.jp>

「悩みなんてない」「誰かに聞いてもらうことはない」
がんピアサロンは、そう思っている方にも来てほしい交流会です。
悩みがあっても、無理にそれを話さなくていいんです。
ピアサポーターの話を聞くことで、考えが整理できるかもしれません。
がん患者の家族という立場のピアサポーターもおります。
ご自分の心で思っているだけより言葉にしてみたら、何かが変わるかもしれません。
がん患者じゃなくても、ご家族じゃなくても、どなた様も参加できます。
ぜひご参加ください、お待ちしております。

開催日/2017年2月5日(日)
時間/14:00～16:00
場所/ホテル ゆがふいんおきなわ 理想都（8階）
住所/沖縄県名護市宮里453-1
その他/参加費無料
申込不要（直接お越しください）

お問い合わせ：沖縄県地域統括相談支援センター（がんピアサポート相談室）
TEL：098-942-3407
URL：<http://www.gansoudan-okinawa.jp/news/detail.jsp?id=42>

ぴらつか暦

館柄暦
ぴらつかこよみ

ALL

すべてのイベント

行事・イベント

音楽

伝統芸能

演劇・舞台

映画

アート・展示

スポーツ

講演・講座

テレビ・ラジオ

イベント詳細

HOME >

がんピアサロン

[web site >](#)

数量

日程

2017.02.05 (日)

会場

ゆがふいんおきなわ
 沖縄県名護市宮里453-1

時間

開演：14:00 終了：16:00

料金

入場料 無料

問合せ

沖縄県地域統括相談支援センター
 TEL 098-942-3407
 MAIL info@gansoudan-okinawa.jp

内容

がん患者やご家族が生活のことや病気のことについて情報交換する交流会。応対するピアサポーターもがん体験者。自分のことを無理に話す必要なし。家族や友人のことで気になることがあれば質問できる。

Share 0

Tweet

Google+ 0

Mail

Google Calendar

こくちーず
(告知‘S’)

がんピアサロン

- 概要
- お申し込み
- お問い合わせ
- キャンセル方法について

0 ツイート いいね！ 1人が「いいね！」と言っています。Facebookに登録して、友達に「いいね！」をシェアしましょう。

1台のPCでビジネス／24時間365日
好きな時に好きな場所で受講可能。【30月300円で参加】分らないことは随時ご相談！ @academy.net ネットビジネスへ進む

誰にも言えずに
がんばっているあなたへ

がんに関する事で
気になること、他の人に聞いてみたいこと、ありませんか？
がん体験者の私たち（ピアサポーター）にお尋ねください。
がん患者の家族という立場のピアサポーターもおります。
ご自分のことを無理に話さなくてもいいんです。
ちょうどだけ、私たちの話を聞いてみませんか？

名護市開催！

がん患者と家族のための がんピアサロン

日 時：平成29年2月5日（日）14時～16時
場 所：ホテル ゆがふいん おきなわ 理想都（8階）
〒905-0011 名護市宮里453-1
その他：参加費無料
申込不要（直接お越しください）

自分には必要ないと思っている
あなたにこそ、参加してほしい

問合せ：沖縄県地域統括相談支援センター（がんピアサポート相談室）
相談予約受付時間：月～金 9時～17時
TEL 098-942-2407（平日 8時30分～17時） <http://www.gansoudan-okinawa.jp>

「悩まなくていい」「誰かに聞いてもらうことはない」
がんピアサロンは、そう思っている方にも来てほしい交流会です。

がんに関することや生活のこと、病気のことについて情報交換し合うために開催いたします。
応対するピアサポーターも皆がんを体験していたり、家族として患者さんを支えています。

悩みがあっても、それを話さなくていいんです。
ピアサポーターの話を聞くことで、考えが整理できるかもしれません。

ご自分の心で思っているだけでいい
言葉にしていただくと、何か変わるかもしれません。

がん患者じゃなくても、ご家族じゃなくても、どなたでも参加できます。
家族や友人のごで気になることがあれば、お気軽にご質問ください。お待ちしております。

退職は、 前向きにしよう。

面白法人カヤック

絶賛採用中です。転職ならGreen。

無料

Styary

セミナーのレポートを
簡単に記録できる
日記帳アプリ

Download on the
App Store

イベントの状況	申込受付中
申込数	0 / (無制限)

お問い合わせ先

沖縄県地域統括相談支援センター（がんピアサポート相談室）

- お問い合わせはこちら
- 個人情報保護方針

携帯でアクセス

QRコードを読み取ってください

携帯電話でもイベントの
申し込みができます。

人気イベント 特集

広告のため省略

開催概要

日時	2017年02月05日(14:00～16:00)
開催場所	ホテルゆがふいん おきなわ 8階 理想都 (沖縄県名護市宮里453-1) →大きい地図を開く
参加費	無料
定員	制限はありません
主催	沖縄県地域統括相談支援センター（がんピアサポート相談室）
タグ	http://www.gansoudan-okinawa.jp

イベント概要

2017年02月05日

がんピアサロン

沖縄県名護市宮里453-1

<http://kokucheese.com/event/index/448922/>

「悩まなくていい」「誰かに聞いてもらうことはない」がんピアサロンは、そう思っている方にも来てほしい交流会です。がんに関することや生活のこと、病気のことについて情報交換し合うために開催いたします。...

HOME > 2017年2月5日 > 沖縄県 > 沖縄県地域統括相談支援センター（がんピアサポート相談室）

お申込みはこちら

- 2月5日 アンティーク家具付きの部屋 オートル フォブ神楽坂 新築内見会(東京都)
- 2月4日 すこい人生は今日からはまる-人生を激変させる魔法セミナー (大阪府)
- 3月20日 春彼岸-都上八幡物産展・茶席- (東京都)
- 3月17日 【イオンスタイル】きこえないママ×まちプロジェクト3/17 (金) (神奈川県)
- 3月28日 手と手でおしゃべりをしてみよう! 3月28日(火) (神奈川県)
- 3月14日 きこえないママ×まちプロジェクト 3月14日(火) (神奈川県)
- 3月21日 多世代交流カフェえんがわ 3月21日(火) (神奈川県)
- 3月7日 多世代交流カフェえんがわ 3月7日(火) (神奈川県)
- 4月13日 IKEBANA INTERNATIONAL 11th World Convention 2017 in Okinawa
- 3月18日 東大市 指定文化財 古民家でのママさんの集い(大阪府)

おすすめイベントまとめ

このページは「こくちーず」で作っています

無料でセミナーやイベントの
告知ページが5分で作れる!

こくちーず

アンケート集計
名簿エクセル
登録会費
受付メール送信

twitter 対応

今すぐ登録

がんピアサポート展

開催報告

沖縄県地域統括相談支援センター 主催

【開催概要】

- 1 名 称 がんピアサポート展 ～ 泣いていい場所、提供します。～
- 2 場所と日時 リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2016 沖縄うらそえ内にて開催
てだこ広場
平成 28 年 11 月 12 日（土）～13 日（日） 2 日間

「がんピアサロン」内にて開催
①イオンモール沖縄ライカム 3 階 イオンホールA
平成 28 年 11 月 20 日（日）
②ホテルゆがふいん おきなわ 8 階 理想都
平成 29 年 2 月 5 日（日）

沖縄県がん患者支援等事業主催「図書館でまるごと一日『がん』のこと」内にて開催
石垣市立図書館 1 階 展示室
平成 29 年 1 月 21 日（土）
- 3 対 象 開催地域の住民、がん患者およびその家族、関心のある方
- 4 目 的 沖縄県地域統括相談支援センターの普及広報
地域統括相談支援センターの概要や利用方法などを分かりやすく説明するパネルのほか、「泣きたいときが、あっていい 落ち込むときも、あっていい」をキャッチフレーズに地域統括相談支援センターは、がん患者やその家族が自身の抱える感情を吐き出す場であり、それにピアサポーターが寄り添うことで気持ちの整理をつける場でもあることを地域住民に展示紹介する。
相談することは無いが経験者はどうであったかの話を聴きたい需要は多いと推察されることから、同時にがん体験者の話が聴ける場であることも紹介する。
- 5 内 容 ①沖縄県地域統括相談支援センター概要
活動内容、対応時間等の基本的な情報案内。
②相談事例（匿名）
実際の相談内容を数点紹介することで、来場者にイメージさせる。
③がん情報等（がんサポートハンドブック・各種案内等）

【振り返り】

・昨年度同様パネル付近で待機していると閲覧する人はいないが、誰もいないときに閲覧する人はいる。特にリレー・フォー・ライフでは夜間にブースを訪れ、資料等を持ち帰った人が複数いたことが確認できた。

・がんピアサロン内では周知のために簡易版の展示を今年度より試みたが、会場内に設置しているため閲覧者の把握ができるだけでなく、参加者が時間を持て余すのを防ぐ効果があった。

・石垣市立図書館で行われた沖縄県がん患者等支援事業主催イベントでは、展示は1階、ピアサポート相談室は2階と分かれており閲覧者の把握はできなかった。設置に関しては図書館の職員が率先して設置してくれたり、案を出してくれたりと様々な配慮をいただいた。

・今年度はパネル自体にバリエーションを持たせたため、形態を変えることで場所を選ばず開催することができた。また単独開催ではなくサロンと同時開催することで周知効果を上げられたと考えている。

・沖縄県立図書館よりパネルの貸出依頼があり、2週間の貸出を行った。県立図書館主催のエントランス展として開催され、期間中には展示前にて沖縄県がん患者支援等事業が実施した県立図書館への図書寄贈に関する寄贈式典と、健康医療セミナー「がんについて考えよう」も開催されている。

【反省点】

・今年度は開催場所の関係によりアンケートの設置を控えたため、意見の収集ができなかった。

・リレー・フォー・ライフでは日中はブースの中に事務員と相談員が常駐していたが、パネル設置後はブース内にとどまらず無人にしていた方が良かったかも知れない。

・サロンと同時に開催する際は、設置場所に限りがあるためパネル展単独開催時のように十分な資料を提供できなかった。

・石垣市立図書館での開催時には、展示スペースの大きさとパネルのボリュームを見誤って申請していたことから想定していた展示形式ができなかった。しかし担当者と図書館職員の機転によりすべて展示することができた。

リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2016 沖縄うらそえ てだこ広場



がんピアサロン イオンモール沖縄ライカム



がんピアサロン ホテルゆがふいん おきなわ



図書館でまるごと一日「がん」のこと 石垣市立図書館

